

10月8日（土）1限目「平家物語に描かれた死①」

担当教員：国際人文学部 国際文化学科

岡田 美也子 教授

一度は聞いたことのある「祇園精舎の鐘の声」で始まる『平家物語』は多くの形で残され、さまざまな『平家物語』があるといえます。

作中では合戦のみならず、宮廷社会らしい女性の生活や恋愛等も描かれています。全編通して主題となる「無常観・盛者必衰・因果応報」の要素が織り込まれ、そのなかで描かれる「死」について、一部の登場人物に焦点を当てた講義となりました。

